

2025. 8. 17
＊ 週報 ＊

東戸塚

No.2738 Vol.53-49

第 1=9:00~10:15 第 2=10:30~11:45 第 3=18:00~19:00

「使徒たちは、御名のために辱められるに値する者とされたことを喜びながら、最高法院から出て行った。」（使徒 5:41）

< 第 1 礼拝 >

< 第 2 礼拝 >

司 会

前 奏 奏 楽

頌 栄 新聖歌 6 0

一同・起立

主 の 祈 り 歌・新聖歌 5 4

一同・起立

聖 書 交 読 詩篇 1 2 0 : 1 ~ 7

一 同

祈 禱

司 会 者

暗 唱 聖 句 詩篇 1 4 9 : 9

一 同

ワーシップ 生ける限り主を、鹿のように

一 同

聖 書 拝 読 使徒 5 : 3 3 ~ 4 2

司 会 者

説 教 「迫害の中で喜びを持つ信仰」 カポンポン頼基

賛美・献金 新聖歌 2 6 6

使 徒 信 条 新聖歌 826 頁

一同・起立

頌 栄 新聖歌 6 3

一同・起立

祝 禱

伊東 宏明

報 告

伊東 美穂

チャーチ・オブ・ゴッド 東戸塚キリスト教会

〒244-0804 横浜市戸塚区前田町 507-15

電話 045-821-2517

主任牧師：伊東献仁 牧師：伊東美穂 協力牧師：カポンポン頼基 名誉牧師：伊東宏明、伊東博子

2025 年 8 月 17 日 聖日礼拝 「迫害の中で喜びを持つ信仰」使徒 5:33～42

「使徒たちは、御名のために辱められるに値する者とされたことを喜びながら、
最高法院から出て行った。」(使徒 5:41)

導入

- * 使徒たちは御名のために辱められる中でも喜んで教え続けた (5:41-42)
- * ここに教会の本質がある

① 喜びの源泉：「命の言葉」

- * 20 節「宮の中に立ち、このいのちのことばをすべて語りなさい」
- * 使徒たちの宣教の中心には常にイエス・キリストの復活がある
- * 「命の言葉」とは人を生かす福音そのもの
- * 宣教には抵抗・迫害・霊的戦いが伴う
- * 神は全ての困難から救い出すだけでなく、迫害の中に共にいて栄光を現される

② 迫害の中で喜べる理由：神に従う喜び

- * 41 節「御名のために辱められるに値する者」として喜ぶ
- * マタイ 5:10-12：義のために迫害される者は幸い
- * 十字架のイエスと同じ苦しみをあずかる喜び
- * 4:29, 5:29「人に従うより神に従うべきです」
- * 世の評価ではなく、神に従う信仰が核心

③ 迫害の中でも喜べる力：聖霊による命の主との結びつき

- * イエスを復活させた神に従い、聖霊によって生かされる
- * 信仰の核心：「人に従うより神に従う」＋「命の言葉」
- * 私たちも辱めや迫害の中でも命の言葉に支えられ歩むことができる

結論

- * 教会の歩みは、迫害や困難の中でも命の言葉に従い喜びを持つこと
- * 神に従う決断が、教会を支える力となる